

## 約7割の大学生が投票への意欲があり また、約7割の大学生が自分の投じる一票に重みを感じている

### 投票したい政党1位は“自民党” 最も支持する党首1位は“安倍現首相”に

- 大学生の関心の高い政治分野は自分の生活に深く関係している「**財政・経済**」が45%と1位に
- 日本の政治の問題点は「**リーダーの不在**」33%、「**派閥争いに注力しすぎ**」29% 等
- 日本の未来を担う若者が考えるマニフェスト公開「**シニアハローワークの設立**」「**学費の無償化**」など

大学生向け無料コピーサービス「タダコピ」を運営する株式会社オーシャナイズでは、7月に行われる参議院議員選挙に伴い、大学生の政治意識や現政党へのイメージ調査を「タダコピ大学生LAB」として実施致しました。

投票率の低さが目立つ大学生にフォーカスを当て、政治・選挙に対するインサイト分析や、現政党のイメージ分析を全国約800人（早稲田、慶應義塾、明治等偏差値58以上の大学）へのアンケート調査及び約40人の学生を集めた座談会を実施し、調査致しました。

※本調査は全国の主に偏差値58以上の大学生を対象に当社「タダコピアプリ上」で2013年6月にアンケートを実施。

※本調査のリースに含まれる調査結果をご掲載頂く際は必ず「[タダコピ大学生LAB調べ](#)」と明記下さい。

## 《調査概要》

### ～大学生の選挙&政治意識調査～

- ◆ **約7割**の大学生が**投票への意欲があり**、**約7割**の大学生が**自分の投じる一票の重み**を感じている。
- ◆ 大学生の関心の高い政治分野は自分の生活に深く関係している「**財政・経済**」が45%と1位に。
- ◆ 日本の政治の問題点は「**リーダーの不在**」、「**派閥争いに注力しすぎ**」等。
- ◆ **投票の際**、**約7割**の大学生が重視するのは「**政策**」。しかし、**アベノミクス**を説明できた大学生は0人という結果に。
- ◆ 今後の**日本に期待している**大学生は**約6割**。しかし**約8割**が自分たちの世代では政治をよくできないと回答。

### ～2013年7月21日参議院選挙 調査～

- ◆ 投票したい**政党1位は“自民党”**。最も支持する**党首1位は“安倍現首相”**に。
- ◆ 自民党のイメージは「頼りないけど実行力がある」民主党のイメージは「保守的で不信感がある」その他政党のイメージ調査も実施致しました。

### ～大学生の考える30年後の日本の理想像とそれを実現させる為のマニフェスト～

- ◆ 政治に関心度の高い大学生と政治に関心度の低い大学生40名でそれぞれマニフェストを作成。  
 (例)もっと海外に若者が出やすい環境を。「留学の義務化と単位認定制度の導入」  
 (例)高齢者への労働環境の提供。「シニアハローワークの設立」

＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ＞

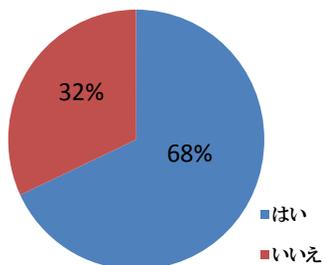
タダコピ大学生LAB事務局 担当：稲留(イナドメ)・与那覇(ヨナハ)

TEL：03-6715-1640 FAX：03-5489-5756 MAIL：[lab-info@oceanize.co.jp](mailto:lab-info@oceanize.co.jp)

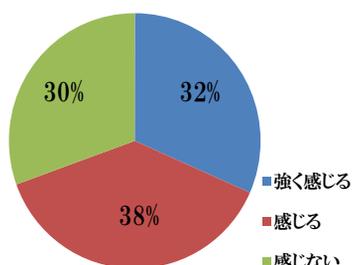
# ～大学生の選挙&政治意識調査～

## ◆約7割の大学生が投票への意欲があり 約7割の大学生が自分の投じる一票の重みを感じている

Q. 投票への意欲がありますか？  
(n=800)



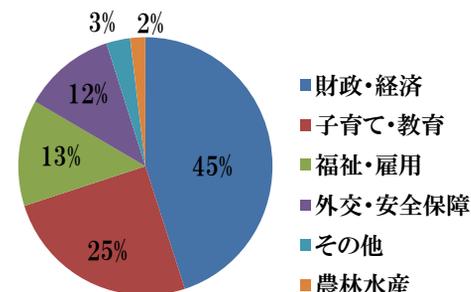
Q. 自分の投じる一票に重みを感じますか？ (n=800)



約7割の大学生が投票への意欲があると回答しました。また、自分の投じる一票の重みを感じると答えた大学生は全体の約7割となり、全体的に投票への意識が高い結果となりました。

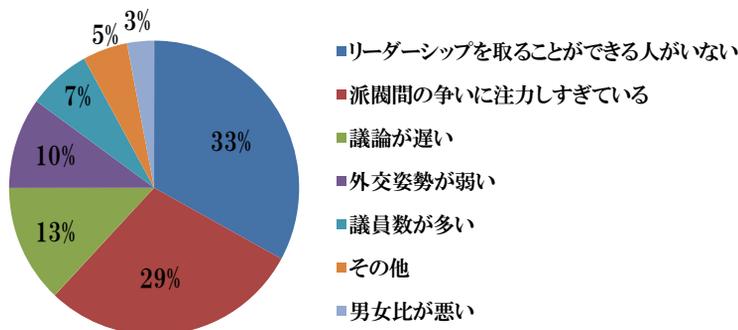
## ◆ 大学生の関心の高い政治分野は「財政・経済」が1位に

Q. 関心の高い政治分野は何ですか？ (n=800)



大学生にとって興味のある政治分野は「財政・経済」「子育て・教育」「福祉・雇用」がトップ3になりました。身近な問題や生活に関わりの深い分野への興味が目立ちました。

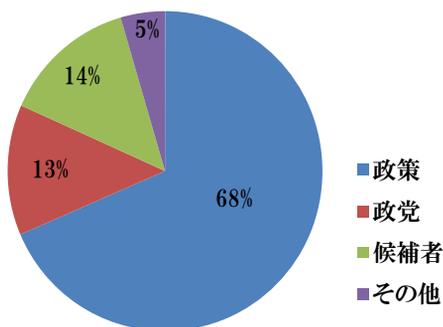
## ◆日本の政治の問題点は「リーダーの不在」33%、「派閥争いに注力しすぎ」29%等



大学生の考える問題点として、「リーダーシップを取ることができる人がいない」が33%と最も多い結果になりました。「議論が遅い」など根本的な日本の政治のシステムに疑問の声も多く上がるなど大学生の真剣な声も多く挙がりました。

## ◆約7割の大学生が投票の際に重視するのは「政策」。 しかし、アベノミクスを説明できた大学生は0人という結果に

Q. 投票の際は何を基準に決めますか？  
(n=800)



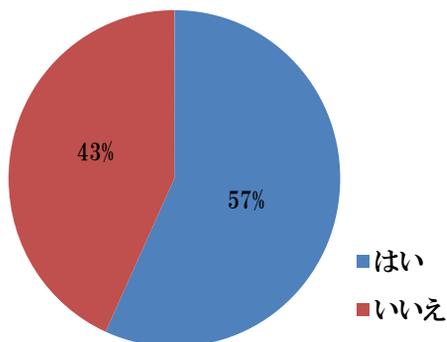
！ 大学生に聞いた！  
今話題になっている政治ワード  
説明できますか？

- ・ アベノミクス ... 正解した人 0人 / 40人中
- ・ TPP ... 正解した人 5人 / 40人中
- ・ 憲法改正問題 ... 正解した人 3人 / 40人中
- ・ 社会保障制度問題 ... 正解した人 2人 / 40人中

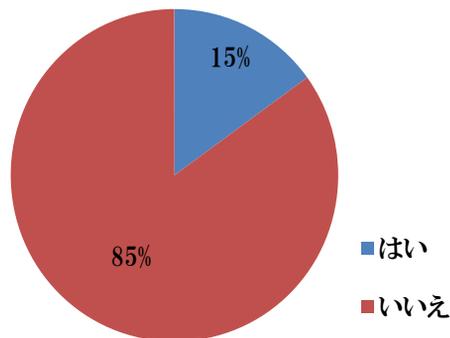
約7割の大学生が投票の際、重視するのは「政策」という結果に。しかし、「アベノミクス=安倍首相の押し出している経済政策」までは説明できても「3本の矢」で表現されている具体的な政策の説明ができた大学生は0人という結果になりました。この結果から、【政治への興味≠政治への理解】ということが浮き彫りになり、殆どの大学生が本質を理解せず、イメージ重視で投票を行なっていることがわかりました。

◆今後の日本に期待している大学生は約6割。  
しかし約8割が自分たちの世代では政治をよくできないと回答。

Q. 今後の政治に期待していますか？  
(n=800)



Q. 将来、自分たちの世代なら政治をよく  
することができると思いますか？(n=800)



約6割の大学生が「今後の政治に期待する」と回答している一方、「誰がリーダーシップをとっても変わらない印象」等の理由から「自分たちの世代では政治をよくする事ができない」と回答した大学生が約8割にのぼりました。  
この結果から、大学生は政治の問題点は認識していても、それを「自分ごと」として考えられていないということがうかがえます。

### ～2013年7月21日参議院選挙 調査～

◆投票したい政党1位は“自民党”。最も支持する党首1位は“安倍現首相”に。

Q. 投票したい政党はどこですか？(N=449)

〈選挙区代表〉

1位：自民党 189人  
2位：決まっていない 55人  
3位：民主党 46人

〈比例代表〉

1位：自民党 212人  
2位：決まっていない 65人  
3位：民主党 47人

Q. 現時点での印象で投票したくない政党はどこですか？(N=449)

1位：自民党 67人  
2位：民主党 66人  
3位：日本維新の会 64人  
4位：決まっていない 51人  
5位：公明党 28人

〈理由〉  
イメージが悪いから(149人)  
掲げている内容がわかりづらい(106名)  
党首を支持していない(81名)

大学生の投票したい政党1位は「自民党」、支持する党首1位は安倍現首相という結果となりました。  
一方、投票したい政党に「民主党」「日本維新の会」を選んだ大学生が、投票したくない政党として「自民党」と回答したことで、投票したくない政党1位も自民党という結果になりました。  
現安倍政権を支持する意見が多い一方、現政権に疑問を感じる大学生も多いとうかがえます。

### ～大学生の考える30年後の日本の理想像とそれを実現させる為のマニフェスト～

◆政治に関心度の高い大学生と政治に関心度の低い大学生40名でそれぞれマニフェストを作成。

(例)より海外に若者が出やすい環境を。「留学の義務化と単位認定制度の導入」

(例)高齢者への労働環境の提供。「シニアハローワークの設立」

マニフェスト詳細や各政党のイメージ調査等、  
本リリースの詳細データについては下記URLよりダウンロードが可能です。

<http://tadacopy.com/data/2013senkyo/>

# 調査概要

サンプル数：(定量調査)800名  
(座談会) 40名

※偏差値58以上大学に在籍する大学生、男女

調査方法：当社「タダコピーアプリ」上リサーチ及び座談会  
調査会社：当社  
調査期間：2013年6月18日～30日

## 大学生の政治&選挙への意識調査についての当社の見解



株式会社オーシャナイズ  
タダコピー大学生LAB 所長  
稲留 慶司

今回の政治への意識調査および政党のイメージ調査を通じ、以下の事がわかりました。

- ①大学生の投票基準は「イメージ先行型」。メディアの影響を受けやすく、政策を深くまで理解し本質を見ずに投票を行う。
- ②偏差値58以上の大学生の政治意識は高く、投票への意欲もある。関心を持つ分野は自分の生活に深く関係している「財政・経済」。
- ③今後の政治に対して期待度は高いが、政治の問題点について「自分ごと化」できていない学生が多い。

政治・選挙に関わらず、イメージ重視である大学生の潜在的興味を如何に「自分ごと化」させ、顕在化させることがポイントになってきそうです。

## 株式会社オーシャナイズ概要

### ■大学生向け無料コピーサービス「タダコピー」を運営

コピー用紙裏面を広告掲載スペースとすることで、コピー料金を無料にする広告発信媒体です。大学構内に専用の複合機を設置し、大学生にご利用いただいています。

2006年4月にサービスを開始し、2013年7月現在、全国165大学206キャンパス(対象学生数 合計 約92万人)で展開しており、今後さらに増設していく予定です。2012年4月から一部の大学では、複合機上部にデジタルサイネージ端末(タダch)も設置し、ニュースなどのコンテンツやCMを放映しています。

また、専用のスマートフォンアプリ(『タダコピー』アプリ)と連動した会員システムの導入も進めており、会員数は現在約14万人の会員となっています。

タダコピーWEBサイトURL：<http://www.tadacopy.com/index.html>

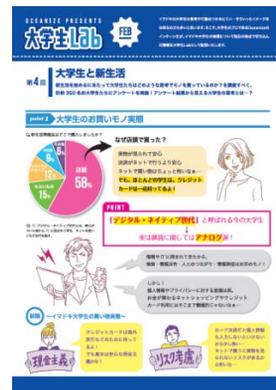


### ■タダコピー大学生LABとは・・・

大学生の本音や実態、トレンド等を当社アプリ上14万人の会員に対して定量調査&座談会を通じて分析を行い、毎月「大学生LAB通信」としてメールマガジン及びタダコピーWEBサイト上にて公開しております。

(過去テーマ)  
女子大生の情報収集事情  
大学生のお金事情  
大学生のクレジットカード・EC事情 等

大学生LAB通信過去データ：<http://blog.tadacopy.com/>



マニフェスト詳細や各政党のイメージ調査等、  
本リリースの詳細データについては下記URLよりダウンロードが可能です。

<http://tadacopy.com/data/2013senkyo/>

# FAX取材申し込み返信用紙

株式会社オーシャナイズへのご取材  
タダコピ大学生LAB担当 稲留・与那覇行

FAX返送先：03-5489-5756

または

電子メール：[lab-info@oceanize.co.jp](mailto:lab-info@oceanize.co.jp)

※お急ぎの場合はお電話(03-6715-1640)へお問い合わせ下さい。

## ◆ご取材希望

取材希望日：\_\_\_\_月\_\_\_\_日( )\_\_\_\_：\_\_\_\_～\_\_\_\_：  
：\_\_\_\_月\_\_\_\_日( )\_\_\_\_：\_\_\_\_～\_\_\_\_：

取材内容：\_\_\_\_\_

貴社名：\_\_\_\_\_

貴媒体名：\_\_\_\_\_

貴部署名：\_\_\_\_\_

ご担当者名：\_\_\_\_\_

TEL：\_\_\_\_\_

FAX：\_\_\_\_\_

電子メール：\_\_\_\_\_

## ※ 個人情報にあたって

ご記入頂きました個人情報は、今回の取材管理・ご連絡のみに利用させていただきます。

関係者以外の第三者への提供・ご記入に預託は行いません。

本ご返信状に個人情報を記入頂く場合には、下記内容を御確認・ご同意の上、同意欄にチェックのうえご返信をお願い致します。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

タダコピ大学生LAB事務局 担当：稲留(イナドメ)・与那覇(ヨナハ)

TEL：03-6715-1640 FAX：03-5489-5756 MAIL：[lab-info@oceanize.co.jp](mailto:lab-info@oceanize.co.jp)